



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月31日

上場会社名 群栄化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4229 URL <https://www.gunei-chemical.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役 社長執行役員 (氏名)有田 喜一郎  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 執行役員コーポレート本部長 (氏名)丸山 克浩 (TEL) 027-353-1810  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	15,810	10.2	895	△35.4	1,053	△31.7	742	△29.4
2022年3月期第2四半期	14,340	17.0	1,386	42.8	1,542	44.3	1,052	46.7

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 952百万円 (△6.7%) 2022年3月期第2四半期 1,021百万円 (△5.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	112.06	—
2022年3月期第2四半期	158.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	54,707	45,499	80.3
2022年3月期	54,680	44,899	79.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 43,935百万円 2022年3月期 43,418百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	50.00	—	40.00	90.00
2023年3月期	—	45.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	8.8	2,000	△19.7	2,200	△21.9	1,600	△17.1	241.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期2Q	8,998,308株	2022年3月期	8,998,308株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	2,370,472株	2022年3月期	2,370,223株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期2Q	6,627,986株	2022年3月期2Q	6,628,440株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、ウィズコロナ政策への転換により欧米を中心に回復傾向となりましたが、ウクライナ情勢の長期化や中国のロックダウンによる部材供給不安、世界的な金融引締め等により景気減速懸念が広がりました。

わが国経済におきましては、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種等の進展により経済及び社会活動の正常化が進む中、新たな変異株による感染急拡大(第7波)や急激な円安・ドル高の進行及び更なる資源価格や物価の高騰など厳しい状況で推移しました。先行きに関しても新型コロナウイルス変異種の感染再拡大や地政学リスクなどにより不透明な状況が続くものと思われまます。

このような状況のもと、当社グループの経営業績は以下のとおりとなりました。

化学品事業は、環境関連向け高機能繊維は溶剤回収用途が引き続き堅調に推移し、建設機械向け及び工作機械向け樹脂は、輸出関連向けを中心に需要が拡大しました。電子材料関連向け樹脂は国内外の旺盛な需要が続き堅調に推移したものの足元では在庫調整の影響が始まっております。自動車関連向け樹脂は、半導体などの部材不足が改善傾向にあるものの減産の影響を受け、住宅関連向け樹脂も建材価格高騰の影響から低調に推移しました。その一方で原材料等の価格高騰分の価格是正を一部行った結果、前年同期と比較し増収となりました。

食品事業は、新型コロナウイルス感染症の影響は落ち着きを見せ、猛暑の影響で回復傾向となりました。また、原材料等の価格高騰分の価格是正を一部行った結果、前年同期と比較し増収となりました。

不動産活用業は、ほぼ前年並みの売上高で推移いたしました。

以上の結果、当社グループの売上高は、前年同期比10.2%増加の15,810百万円となりました。利益面では、高付加価値製品の拡販や工程改善によるエネルギー消費低減をはじめとする経費削減を実施いたしましたが、上昇し続ける原材料価格をはじめとしたコストアップの影響を受け、営業利益は前年同期比35.4%減少の895百万円、経常利益は前年同期比31.7%減少の1,053百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比29.4%減少の742百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べ27百万円増加し、54,707百万円となりました。これは、主に原材料高騰による棚卸資産の増加によるものです。

負債合計は前連結会計年度末と比べ572百万円減少し、9,207百万円となりました。これは、主に確定給付企業年金への移行による退職給付に係る負債の減少によるものです。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ599百万円増加し、45,499百万円となりました。これは、主に前期末の配当金の支払いがあったものの、親会社株式に帰属する四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が増加したこと及び円安により為替換算調整勘定が増加したことによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年7月29日発表の通期の数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,994	7,284
受取手形及び売掛金	8,624	8,874
有価証券	3,700	2,001
商品及び製品	2,376	2,464
仕掛品	798	1,004
原材料及び貯蔵品	1,548	1,895
その他	299	250
貸倒引当金	△3	△1
流動資産合計	24,338	23,773
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,052	23,242
減価償却累計額及び減損損失累計額	△16,924	△17,166
建物及び構築物（純額）	6,127	6,075
機械装置及び運搬具	33,193	33,992
減価償却累計額及び減損損失累計額	△29,889	△30,622
機械装置及び運搬具（純額）	3,304	3,370
土地	7,969	7,969
リース資産	765	849
減価償却累計額及び減損損失累計額	△104	△136
リース資産（純額）	660	712
建設仮勘定	682	799
その他	3,098	3,172
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,680	△2,773
その他（純額）	418	398
有形固定資産合計	19,164	19,326
無形固定資産		
のれん	185	111
その他	74	78
無形固定資産合計	259	189
投資その他の資産		
投資有価証券	9,718	10,227
その他	1,292	1,281
貸倒引当金	△93	△90
投資その他の資産合計	10,917	11,418
固定資産合計	30,341	30,934
資産合計	54,680	54,707

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,811	4,968
未払金	1,739	1,687
未払法人税等	404	154
賞与引当金	397	414
その他	147	164
流動負債合計	7,499	7,388
固定負債		
環境対策引当金	5	5
固定資産撤去引当金	22	22
退職給付に係る負債	962	406
リース債務	633	674
その他	656	710
固定負債合計	2,280	1,818
負債合計	9,780	9,207
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	25,690	25,690
利益剰余金	17,331	17,808
自己株式	△6,228	△6,229
株主資本合計	41,793	42,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,500	1,237
為替換算調整勘定	81	388
退職給付に係る調整累計額	44	39
その他の包括利益累計額合計	1,625	1,665
非支配株主持分	1,480	1,563
純資産合計	44,899	45,499
負債純資産合計	54,680	54,707

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	14,340	15,810
売上原価	10,889	12,811
売上総利益	3,451	2,998
販売費及び一般管理費	2,065	2,103
営業利益	1,386	895
営業外収益		
受取利息	15	19
受取配当金	80	83
為替差益	-	43
受取補償金	35	-
その他	40	19
営業外収益合計	170	166
営業外費用		
支払利息	5	6
為替差損	5	-
その他	3	1
営業外費用合計	14	7
経常利益	1,542	1,053
特別利益		
その他	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産処分損	6	14
貸倒引当金繰入額	29	-
特別損失合計	35	14
税金等調整前四半期純利益	1,507	1,039
法人税、住民税及び事業税	270	123
法人税等調整額	165	188
法人税等合計	436	311
四半期純利益	1,070	727
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	18	△15
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,052	742

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	1,070	727
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69	△263
為替換算調整勘定	21	492
退職給付に係る調整額	△1	△4
その他の包括利益合計	△49	225
四半期包括利益	1,021	952
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,000	782
非支配株主に係る四半期包括利益	20	169

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計 (注)
	化学品事業	食品事業	不動産活用業	
売上高				
外部顧客への売上高	11,768	2,448	123	14,340
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	11,768	2,448	123	14,340
セグメント利益	1,241	64	79	1,386

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計 (注)
	化学品事業	食品事業	不動産活用業	
売上高				
外部顧客への売上高	12,875	2,812	122	15,810
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	12,875	2,812	122	15,810
セグメント利益又は損失(△)	905	△81	70	895

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。